

桐生市の文化財

文化財番号 322

市指定重要文化財

公開区分 公開

種別コード 3 01 02 01

指定日 平成 3年11月 8日

指定名称

てんまぐうまつしやくすがしや

天満宮末社春日社

施設名称等

桐生天満宮



所在地 桐生市天神町一丁目218-1 指定内容 社殿(一間社流造)
管理者 桐生天満宮 建築年代 天正から慶長年間(推定)
(1573~1615の頃)

概要

春日社は天満宮本殿の後に位置する、一間社流造りの小規模な社殿である。

社殿は身舎、庇の軒桁や垂木に見られる反り増しをはじめ、要所に用いられている彫刻の装飾には室町時代後期の建物の特徴をよく残している。

建築年代の推定としては、板倉町の雷電神社末社稲荷社社殿の象鼻彫刻と類似することなどから、天正(1573)から慶長(1615)年間と推定され、現存する市内の建造物としては最古のものであると考えられる。